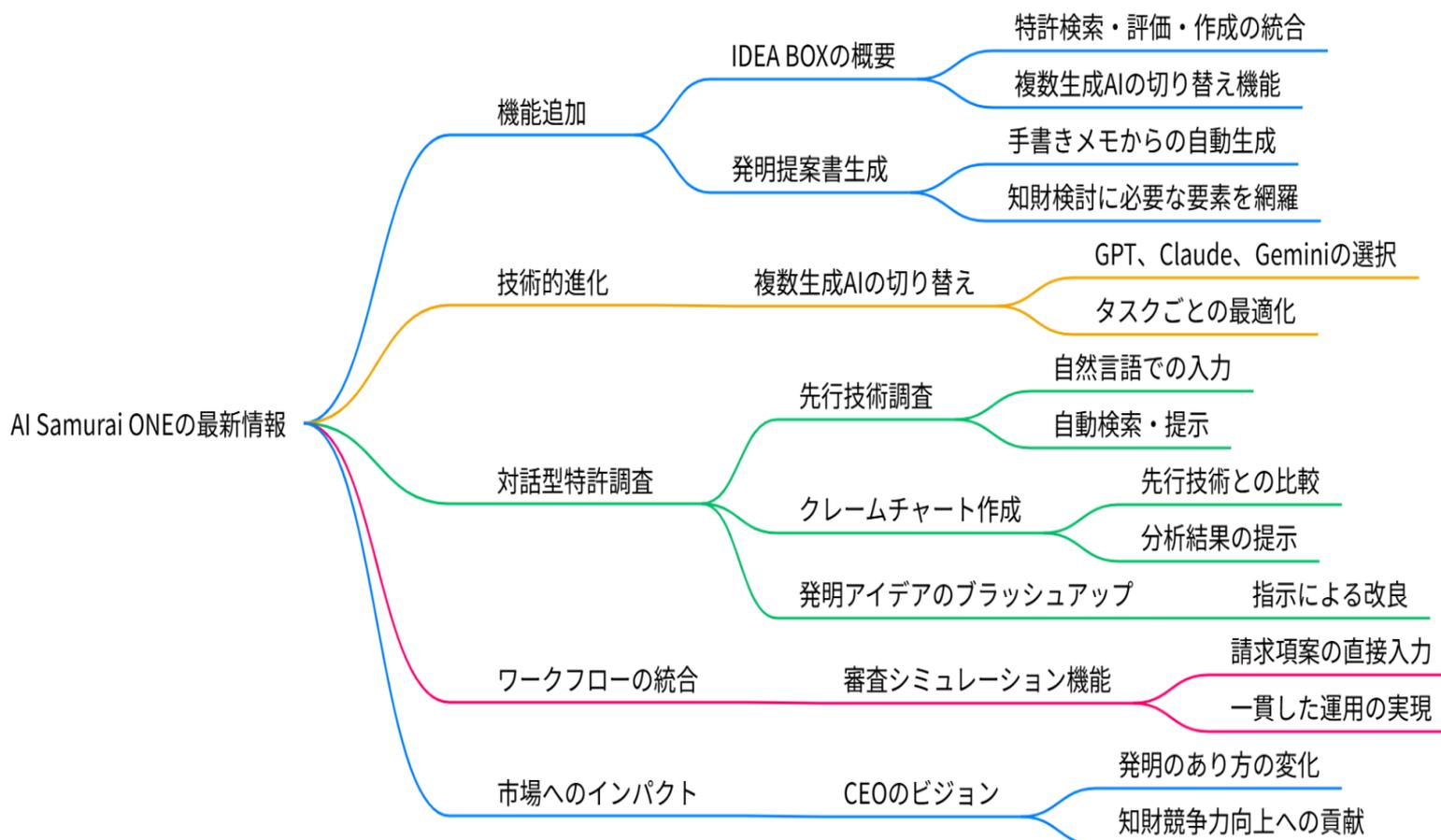


【AI Samurai ONE 機能追加】複数の生成 AI を切り替 え可能！『IDEA BOX』で特許調査・分析を効率化

Felo AI



Overview

株式会社 AI Samurai は、同社の特許検索・評価・作成を統合したオールインワンパッケージ「AI Samurai ONE」に、新機能『IDEA BOX』を搭載し、大幅な機能強化を行った [3 31](#)。この新機能は、特に 2026 年 3 月 5 日に追加された複数の生成 AI（GPT、Claude、Gemini など）を切り替える機能が中核となっている [1 9 30](#)。『IDEA BOX』は、発明の着想段階にある手書きメモやスケッチといった非定型な情報から、わずか数分で知財検討に適した発明提案書を生成する能力を

持つ [57](#)。さらに、AI との対話を通じて先行技術調査、クレームチャート作成、発明アイデアの改良までを一気通貫で実行できるため、従来は埋もれがちだった初期段階のアイデアを知財評価プロセスへスムーズに接続し、特許業務全体の効率化と高度化を実現する [730](#)。

詳細レポート

「AI Samurai ONE」と新機能『IDEA BOX』の概要

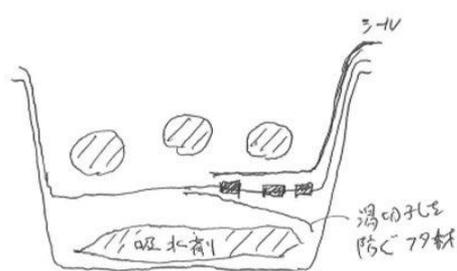
「AI Samurai ONE」は、特許の検索、評価、作成を統合した包括的な知的財産支援システムである [1531](#)。開発元である株式会社 AI Samurai は、大阪大学と北陸先端科学技術大学院大学の産学連携から生まれた発明創出 AI 企業であり、「知財立国の再興」をミッションに掲げている [130](#)。

2025年11月頃に発表された新機能『IDEA BOX』は、この「AI Samurai ONE」に搭載された次世代サポートツールである [31](#)。研究開発部門や知財部門を対象とし、特許に特化した生成 AI と自由な対話が可能なチャット機能を融合させている [31](#)。その目的は、技術的な着想や構想が生まれても、知財検討に適した形式に整理されずに埋もれてしまうという課題を解決することにある [17](#)。

アイデアの具現化：メモから発明提案書へ

『IDEA BOX』の最大の特徴の一つは、発明者の初期段階のアイデアを具体的な形に落とし込む能力である [7](#)。

手書きメモからの発明提案書生成 従来、正式な書類になっていない手書きのスケッチや断片的なメモは、知財評価の対象になりにくかった [7](#)。『IDEA BOX』は、これらの非定型な情報をインプットとして受け付ける [7](#)。



- 外側容器と内側容器から成る二重構造
- 内側容器の底面に湯切り孔があり、初期状態ではシロでふさがれている
- 外側容器と内側容器の間に吸水剤がある
- 内側容器の外側に、湯切り孔をふさぐフタ材が設けられている
- 上記フタ材は、吸水剤が吸水してふくらむことで押し上げられ、内側容器の湯切り孔をふさぐ
- 外：湯切り後、フタ材が湯切り孔を自動的にふさぐため、吸水剤などが内側容器に流入するのを防止できる。

AI がこれらの情報を解釈・整理し、知財検討に不可欠な要素を網羅した発明提案書を自動生成する [713](#)。ある活用事例では、このプロセスが約3分で完了したと報告されている [5710](#)。生成される提案書には以下の項目が含まれる [7](#)。

- 発明の技術分野、技術背景
- 発明の概要、技術的特徴
- 先行技術文献
- 想定されるメリット
- 請求項案
- 代表図面案

発明提案書

【発明の名称】

自動閉塞機構付き湯切り容器

【技術分野】

本発明は、カップ麺やインスタント食品等の湯切り用途に適した二重構造の容器に関し、特に湯切孔を吸水剤と連動する自動封止機構によって安全かつ衛生的に閉塞できる湯切り容器に関するものである。

【背景技術】

従来、カップ麺やパスタ調理等で使用される湯切り容器は、多くの場合、湯切孔を有する内側容器と、湯受けのための外側容器とを重ねて使用する二重構造であった。しかし、このような従来技術では、湯切り後に吸水剤や異物が湯切孔を通じて食材側に流入する恐れがあり、使用者の安全性や食品の品質保持の観点から改良が求められていた。

【先行技術文献】

- JP2011-172618 (受け皿付き水切り容器、株式会社レーベン)
- JP5718427 (受け皿付き水切り容器、株式会社レーベン)

これら文献は「二重構造」「水切孔」の例があるが、吸水剤の膨潤による自動閉塞機構は開示されていない。

【発明の概要】

●発明が解決しようとする課題

湯切り後に異物が食材側に流入しない、操作不要・安全な湯切り容器を提供する。

●課題を解決するための手段

本発明は、(1) 外側容器と内側容器の二重構造、(2) 内側容器底部に湯切孔、(3) 湯切孔と吸水剤の間にフタ材を配置し、(4) 吸水剤が湯切り後に膨潤することでフタ材が押し上げられて湯切孔が自動封止されることを特徴とする。

【効果】

- 湯切り後、吸水剤による自動的な閉塞機構で異物流入を防ぐ。
- ユーザー操作不要の簡便性と安全性を同時に実現。
- 市販既存品にない衛生性の高いカップ麺等の湯切り容器となる。

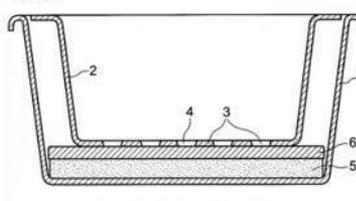
発明提案書

【請求項案】

【請求項 1】

外側容器と、内部に収納される内側容器とを有し、内側容器の底部に湯切孔を設け、外側容器と内側容器の間に吸水剤を配置するとともに、湯切孔と吸水剤との間に湯切孔を閉塞するフタ材を設け、湯切後に吸水剤が膨潤してフタ材を押し上げ、湯切孔を自動的に閉塞することを特徴とする湯切り容器。

【代表図】



【図面の簡単な説明】

【図 1】 湯切り容器の断面図（外側容器、内側容器、湯切孔、シール、吸水剤、フタ材を示す）

【符号の説明】

1. 外側容器
2. 内側容器
3. 湯切孔
4. シール
5. 吸水剤
6. フタ材

この機能により、アイデア段階での特許性検討や評価プロセスの迅速化が実現し、従来は見過ごされがちだったアイデアの種を可視化することが可能となる [7](#)。

技術的進化：複数生成 AI の切り替え機能

2026年3月5日に発表された機能強化により、『IDEA BOX』は複数の大規模言語モデルを使い分けることが可能になった [130](#)。

最適な AI の選択 ユーザーはプロンプトを入力する際に、GPT、Claude、Gemini といった異なる特性を持つ生成 AI から、目的に応じて最適なものを選択できる [1930](#)。これにより、精度、スピード、表現力など、タスクごとに最適化さ

れたアウトプットを得ることが可能となる [28 31](#)。当初は「隠しコマンド」として実装されていたこの機能が、正式に利用可能となった形である [28 31](#)。



対話型による特許調査と分析ワークフロー

『IDEA BOX』は、単なる文書生成ツールにとどまらず、対話形式で特許調査から分析、アイデアの改良までをシームレスに行うことができる [30](#)。この対話型調査機能には、AI Samurai 社が 2017 年に取得した特許技術（特許第 6185209 号）が活用されている [30](#)。

- 1. 先行技術調査の実施** 発明アイデアを自然言語で入力するだけで、AI Samurai が保有する日本、米国、中国の特許データベースに接続し、関連する先行技術を自動で検索・提示する [7 9 30](#)。
- 2. 対比表（クレームチャート）の作成** 検索でヒットした先行技術文献と自社の発明アイデアを比較する対比表（クレームチャート）の作成を指示できる [30](#)。AI はクレームの構成要素を対比し、充足度を「○・△・×」で評価した分析結果を提示する [30](#)。



3. 発明アイデアのブラッシュアップ 対比表の結果に基づき、「先行技術との差異を明確にして、新しい構成要件を追加してください」といった指示を出すことで、発明アイデアをさらに磨き上げることができる [30](#)。AI との対話を通じて、より特許性の高い発明へと昇華させることが可能である [30](#)。

ワークフローの統合と将来展望

『IDEA BOX』は、他の機能との連携によって、知財業務全体のフローを円滑化する [7](#)。

審査シミュレーション機能への接続 『IDEA BOX』で作成した請求項案を、AI Samurai ONE の核となる特許審査シミュレーション機能に直接入力することができる [7](#)。これにより、発明整理から評価までを段階的に接続し、実務フローに沿った一貫した運用が可能となる [7](#)。また、拒絶理由通知に対する意見書や補正書の作成支援にも活用できる [8](#)。

市場へのインパクトと CEO のビジョン AI Samurai の代表取締役である白坂一氏は、生成 AI の進展により「発明のあり方そのものが変わる時代」が到来していると指摘している [30](#)。実際に、2025 年 12 月の日本の特許出願数が前年同月比 170% 増の 8 万件を超えたことなどを挙げ、この変化を「特許 3.0」時代の到来と捉えている [30](#)。同社は、『IDEA BOX』のようなツールを通じて発明創出から知財戦略までを一貫して支援し、日本の知財競争力向上に貢献していく方針である [30](#)。

1. [【AI Samurai ONE 機能追加】 複数の生成 AI を切り替え可能！『IDEA ...](#)
2. [【株式会社 AI Samurai】 AI による拒絶理由通知対応を自動化](#)
3. [「AI Samurai ONE」に新機能『IDEA BOX』搭載 - PR TIMES](#)
4. [【AI Samurai ONE 活用事例②】 複数の生成 AI を切り替え可能 ... - X](#)
5. [プレスリリース：【AI Samurai ONE 活用事例 1.】 発明メモから発明 ...](#)

6. [【株式会社 AI Samurai】 AI による拒絶理由通知対応を自動化](#)
7. [【AI Samurai ONE 活用事例】 発明メモから発明提案書へ – PR TIMES](#)
8. [【株式会社 AI Samurai】 AI による拒絶理由通知対応を自動化](#)
9. [【AI Samurai ONE 機能追加】 複数の生成 AI を切り替え可能！『IDEA ...](#)
10. [【AI Samurai ONE 活用事例 1.】 発明メモから発明提案書へ – 時事通信](#)
11. [【AI Samurai ONE 活用事例②】 複数の生成 AI を切り替え可能 ...](#)
12. [\(プレスリリース\) 【AI Samurai ONE 機能追加】 複数の生成 AI を ...](#)
13. [【AI Samurai ONE 活用事例 1.】 発明メモから発明提案書へ](#)
14. [【AI Samurai ONE 活用事例②】 複数の生成 AI を切り替え可能 ...](#)
15. [特許申請支援システムの「株式会社 AI Samurai」](#)
16. [【AI Samurai ONE 機能追加】 複数の生成 AI を切り替え可能！『IDEA ...](#)
17. [【AI Samurai ONE 機能追加】 複数の生成 AI を切り替え可能！『IDEA ...](#)
18. [\(プレスリリース\) 【AI Samurai ONE 機能追加】 複数の生成 AI を ...](#)
19. [【AI Samurai ONE 機能追加】 複数の生成 AI を切り替え可能！『IDEA ...](#)
20. [【AI Samurai ONE 活用事例 1.】 発明メモから発明提案書へ](#)
21. [【AI Samurai ONE 機能追加】 複数の生成 AI を切り替え可能！『IDEA ...](#)
22. [現実を見据えて: Box の経営陣が予測する 2026 年の AI 変革](#)
23. [【AI Samurai ONE 活用事例②】 複数の生成 AI を切り替え可能 ... – X](#)
24. [【AI Samurai ONE 機能追加】 複数の生成 AI を切り替え可能！『IDEA ...](#)
25. [【AI Samurai ONE 活用事例②】 複数の生成 AI を切り替え可能 ...](#)
26. [【画像】 \(プレスリリース\) 【AI Samurai ONE 機能追加】 複数の ...](#)
27. [【AI Samurai ONE 活用事例②】 複数の生成 AI を切り替え可能 ...](#)
28. [「AI Samurai ONE」に新機能『IDEA BOX』搭載 – PR TIMES](#)
29. [【AI Samurai ONE 活用事例 1.】 発明メモから発明提案書へ – Infoseek](#)
30. [【AI Samurai ONE 機能追加】 複数の生成 AI を切り替え可能！『IDEA BOX』で特許調査・分析を効率化 | 株式会社 AI Samurai のプレスリリース](#)
31. [「AI Samurai ONE」に新機能『IDEA BOX』搭載♡!!! | 株式会社 AI Samurai のプレスリリース](#)